

書名	故郷は今も美わし			著者名	ごとうかず／著		
出版社	文芸社	ISBN	978-4-286-16920-0	本体価格	¥1,100	発売	2016/1/15
内容	ヴァイオリン製作工房を作るという夢に向かい、乾布摩擦とお部屋かけっこに励む快活な日々のなか、思い出を手繰り、家族のこと、スイスでの若き日、懐かしい故郷の街並みなどを心のままに綴る。奈良県大和高田市で何不自由なく育った著者は、大学院でユング心理学に出会う。単身スイスのユング研究所で学び、帰国後はイメージ造形法などを教えた。プラス思考の生き方が快い随筆集である。						

書名	封印された古代史の謎大全			著者名	瀧音能之／著		
出版社	青春出版社	ISBN	978-4-413-11155-3	本体価格	¥1,000	発売	2016/1/5
内容	本書は、日本古代史上の様々な「論点」にスポットをあて、そのヴェールに包まれた全貌を明らかにしていく。古代史最大の内乱「壬申の乱」の激闘の裏側で何があったのか。いまだに根強い『古事記』偽書説の読み解き方とは。平将門は本当に反逆者だったのか…。心ゆくまで歴史推理を楽しむ極上の一冊。						

書名	持統天皇血塗られた皇祖神			著者名	関裕二／著		
出版社	ベストセラーズ	ISBN	978-4-584-39383-3	本体価格	¥685	発売	2015/12/18
内容	日本では十代、八人もの女帝が擁立された。これは世界史レベルでも、大きな謎である。ただ、歴史を紐解くと、これは硬直した男性の政治を女性の柔軟性を取り入れることで可能にした「世直し」という解釈が成り立つ。しかし、本書で取り上げる持統天皇は、女帝の持つ危うさが表出した希有な例である。この女人は自らの権力欲を満たすために、陰謀と血の粛清によって政敵を倒し、三世紀以来続くヤマトの「よき伝統」を破壊し尽くした。そして、今日に続く天皇家の基礎を、創造していった。神話からも読み解ける、知られざる持統天皇の正体とは？						

書名	百済観音の正体			著者名	関裕二／著		
出版社	KADOKAWA	ISBN	978-4-04-400011-0	本体価格	¥880	発売	2016/1/23
内容	正史『日本書紀』は、蘇我氏が物部氏を「だまし、滅ぼし、財を奪った」と記す。それならばなぜ、権力を握った蘇我氏は、敗者である物部系の王を擁立したのか。来歴も作者も不明な、たぐいまれな造形美で知られる仏像「百済観音」に導かれるようにして辿り着いた意外な真実とは――。人気の歴史作家が、百済観音と法隆寺との関係、7世紀の日本外交史を紐解きつつ、大豪族・物部氏と美貌の仏像をめぐるミステリーを解き明かす。『百済観音と物部氏の秘密』を改題。						

書名	仏像 バイリンガル ガイド			著者名	石井亜矢子／著			
出版社	小学館	ISBN	978-4-09-388460-0	本体価格	¥1,000	発売	2016/1/22	
内容	既刊『仏像図解新書』が好評につき、英和バイリンガルに再編集した仏像ガイド。巻末には、外国人だけでなく案内する日本人にも便利な用語解説付き。オールカラーで“クール・ジャパン”感覚の仏像イラストが魅力。							

書名	飛鳥史跡事典			著者名	木下正史／編			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-08290-7	本体価格	¥2,700	発売	2016/1/25	
内容	宮殿・寺院・陵墓の史跡、約170項目を、歴史的事件や関連人物とともに解説。史跡巡りコースの紹介など、歴史探訪に必携のハンド。							

書名	継体天皇			著者名	篠川賢／著			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-05276-4	本体価格	¥2,100	発売	2016/1/27	
内容	6世紀初め、近江から迎えられ大和の王権を継承した大王。淀川水系を中心に勢力を拡大し、即位後には氏姓(しせい)制・国造(こくぞう)制などの創始、百済(くだら)への援軍派遣など諸政策を実施する。晩年には「磐井の乱」を鎮圧し、死後葬られた今城塚古墳では盛大な葬送儀礼が行われた。記紀の信憑性を検証しつつ、古代国家の形成過程で大きな画期となったその生涯を追う。							

書名	神々の系譜 日本神話の謎			著者名	松前健／著			
出版社	吉川弘文館	ISBN	978-4-642-06597-9	本体価格	¥2,400	発売	2016/1/13	
内容	日本神話はいくつもの伝承から成っている。それらはいつ、どこに生まれ、どのように組み込まれたのか。比較神話学・民俗学・歴史学の成果を踏まえ、「国生み」「黄泉国」「出雲」などのテーマを多面的に分析し真相に迫る。							